

MATSURO  
T&F通信



Vol.155  
R6.6.28

これまでの全てを出す！

令和6年度

中予地区中学校総合体育大会

6月17、18日

ニンジニアスタジアム

男子100m(第一位:11秒10)

高橋 宇理弥(DSN:棄権)

男子走幅跳(第一位:6m65)

高橋 宇理弥(DSN:棄権)

女子100m(第一位:13秒02)

浅木 玲音(15秒35)自己ベストタイ

女子砲丸投(第一位:10m65)

浅木 玲音(6m71)自己ベスト

浅木

# 中学 総体

# 全力

運動部員皆の目標、中学総体が開催された。今年出場校の範囲が松山市から中予へと拡大され、いつもよりも多くの選手が集まり、県大会に出場しようと火花を散らした。特に三年生にとってはこれが最後の大会、トップ8に残れば県大会への道が開かれ、残らなければ引退となる。これまでの練習の成果を出そうと必死だ。100mで13秒台を目指していた高橋は大会直前のケガで棄権となった。今年度から砲丸投げに挑戦し始めた浅木は、他の選手の試技中も、自分のフォームの確認を繰り返ししていた。トップ8には残れなかったが、自己ベストを更新することができた。二人には、高校生になってからより強い体を手に入れ、県大会を目指してほしい。

